

Ⅱ 調査結果の概要

1 概況

(1)賃金

ア きまって支給する現金給与額

- ・平成26年7月における1人平均きまって支給する現金給与額は、190,176円でした。
 - ・滋賀県値は、前年比0.1%増でした。
 - ・全国値を下回り、全国17位となりました。また、男性は全国値を上回りましたが、女性は全国値を下回りました。
- (P.4)

イ 特別に支払われた現金給与額

- ・平成25年8月1日から平成26年7月31日までの1年間における、賞与など特別に支払われた現金給与額は195,017円で、全国値を下回りました。
 - ・滋賀県値は、前年比4.6%減でした。
 - ・男性は全国値を上回りましたが、女性は全国値を下回りました。
- (P.6)

(2)出勤日数と労働時間

ア 出勤日数

- ・平成26年7月における出勤日数は20.0日で、全国値を下回りました。
 - ・滋賀県値は、前年より0.1日増でした。
 - ・主な産業別では、建設業、教育、学習支援業が全国値を上回り、それ以外の産業では全国値を下回りました。
- (P.7)

イ 労働時間

- ・平成26年7月における通常日1日の実労働時間は6.8時間で、全国値を下回りました。
 - ・滋賀県値は、前年より0.1時間減でした。
 - ・1人平均月間実労働時間(通常日1日の実労働時間6.8時間×出勤日数20.0日)は136.0時間となり、全国値を下回りました。
- (P.7)

(3)雇用

ア 女性労働者の割合

- ・常用労働者のうち女性労働者の占める割合は54.1%で、全国値を下回りました。
 - ・滋賀県値は、前年比4.8ポイント増でした。
 - ・産業別では、宿泊業、飲食サービス業(88.4%)、医療、福祉(83.4%)、生活関連サービス業、娯楽業(82.3%)などが高くなっています。
- (P.9)

イ 短時間労働者の割合

- ・短時間労働者(通常日1日の実労働時間が6時間以下の常用労働者)の割合は、32.8%でした。
 - ・滋賀県値は、前年比0.8ポイント増でした。
 - ・全国値を上回り、全国で6番目でした。
- (P.9)

ウ 産業別構成比

- ・常用労働者の主な産業別構成比は、多いものから卸売業、小売業(23.8%)、建設業(16.3%)、医療、福祉(12.0%)となりました。
- (P.9)